

2022年度学位論文(乙)申請について

1. 申請締切日

第1次	4月6日(水)	16時迄※
第2次	6月20日(月)	16時迄※
第3次	10月14日(金)	16時迄※

○ 申請に必要な書類を全て揃えて提出してください。
提出される前に書類の不備がないよう確認をお願いいたします。

※ 締切時間は、この時間までに書類の不備等は全て修正が終わって
申請が完了する時間とします。
提出締切日・時間を厳守ください。

2. 申請書類記入上の注意

- 各様式はシート別になっています。
- 各様式の記入については**記入見本を参照**して下さい。A4サイズで作成ください。

3. 論文審査料・手数料(合計の金額)

- 申請書の提出前に振込んでください。(振込み用紙は大学院教育研究部で受取るか、大学院HPのデータから加工せず印刷してください。
振込用紙は、下の表で確認し**該当する金額の振込み用紙を使用**してください。)

(単位:円)

	審査料	手数料	合 計
(1) 本学教職員	100,000	100,000	200,000
(2) 特任講師	200,000	100,000	300,000
(3) 本学研究生	300,000	100,000	400,000
(4) 本学(短大を含む)常勤教職員 として6年以上勤務した者	200,000	100,000	300,000
(5) 紹介論文 ※ただし、本学卒業者の場合	500,000 ※300,000	100,000 ※100,000	600,000 ※ 400,000

*振込金領収書のコピーを提出してください。

- 申請時に必要書類(不備なく)が揃っていない場合は申請受付が出来ませんので、必ず全て揃えて申請してください。(公聴会証明書は除く)**
- 学位論文は、申請時に**データ(PDF)**を指定のサーバーに保存、紙媒体で1部大学院教育研究部に提出してください。
- 申請時に学位申請書類の**データ(Excel又はWord)**で指定サーバーに保存し、紙媒体で1部大学院教育研究部に提出してください。
- 申請にあたっては、神奈川歯科大学学位規程及び神奈川歯科大学学位規程施行細則等を確認してください。
- 学位授与後**、1年以内に学位論文の全文を本学リポジトリにて公表を行うため、大学院教育研究部に論文全文のPDFデータ(CD-R等)を提出して頂きます。(本学学位規程第14条参照)その際、**学位被授与者自身が、データを提出する前に投稿先に権利関係(出版社の著作権ポリシーを含む)を確認し、公表の許可を取って下さい。**その後、本学リポジトリの登録申請書とPDFデータを合わせて提出してください。
投稿先で許可されない場合やテーシス等で公表が出来ない場合は、その旨を研究科長宛に書面(押印)にて提出してください。
(詳細は、学位授与後にメールにてご案内いたします)

様式1

受付番号 乙第 号

学 位 申 請 書

〇〇 〇年 4年 1日

神奈川歯科大学学長 殿

学位申請者
氏 名
住 所
連絡先

神奈川 太郎 印
神奈川県横須賀市稲岡町82
電話: 000-000-0000
携帯: 000-0000-0000

私は神奈川歯科大学学位規程第8条により博士(歯学)の
学位審査を受けたく、学位論文・関係書類および学位審査
手数料400,000円を添えて申請いたします。

論文目録	1部	最終学校卒業証明書	1部
論文内容要旨	1部	確認書(関連書類も提出すること)	1部
履歴書	1部	研究歴証明書	〇部
(写真 3分身脱帽 縦4cm×横3cm 貼付)		学位論文※1	1部
戸籍抄本	1部	公聴会証明書※2	1部
振込金領収書のコピー	1部	倫理講習受講のコピー	1部
推薦書	1部	在籍(期間)証明書※3	〇部
		論文掲載証明書※4	〇部
		誓約書※5	〇部
		転載許可書※6	〇部
		在職(期間)証明書※7	〇部

データ(申請書類・学位論文全て)を大学院ホーム
ページ上より手続きしてください。

*PDF不可

- ※1 学位論文は、申請時にデータ(PDF)を指定のサーバーに保存し、紙媒体で1部大学院教育研究部に提出してください。
- ※2 申請までに公聴会で発表を行うこと(証明書は大学院教育研究部で発行し申請時にお渡します)。
- ※3 本学の研究生は、在籍(期間)証明書を提出のこと。
- ※4 論文の掲載証明書の提出は、既に掲載済の場合とテーシス形式は不要。
- ※5 共著者がいる場合は、誓約書を提出。共著者全員の署名・捺印が必要(外国人の場合は署名のみ)。
- ※6 転載許可が必要な場合は、転載許可書も提出のこと。
- ※7 「本学教職員」および「特任講師」、「本学(短大を含む)常勤教職員として6年以上勤務した者」として申請を行う場合は提出のこと。

▶ 申請年月日を記入。申請年月日は各書類とも
同じ日付にする。

▶ シャチハタは不可

▶ 現住所を県名から記入

▶ 該当する合計金額を算用数字で記入

複数の機関(講座)の研究歴の場合は、様式5を
▶ 各機関(講座)ごとに作成すること。

本学の研究生の期間については、在籍(期間)証明書も
▶ 提出すること。

▶ 誓約書:様式が2種類あるので該当する様式を
使用すること。(複数枚に分かれても可)

▶ 総務部人事課に発行の申込みをすること。

▶ 学位論文審査日程表で確認すること。

▶ 該当者は、提出時に部数を記載すること

申請年月日を記入

様式2

論文目録

受付番号	乙第	号	学位申請者 氏名	印
			神奈川太郎	

○○ ○年4年1日

主論文

1. 題名 → 論文の題名
ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

著者名
神奈川太郎、横須賀一郎
(テーシスの場合は本人のみ記入)

和文題名

著者名

2. 公表の方法
神奈川歯科大学学会雑誌 第2巻 5号:20××年
掲載予定 (発行年を記入)

論文形式(該当するものに○をしてください)

・IF付き論文 ・IFなし論文 ・邦文原著論文 ・まとめ論文

参考論文

1. ヒト歯根膜細胞の発現についての有効性
神奈川太郎, 稲岡一郎, 横須賀一郎(共著者氏名)
神奈川歯科大学学会雑誌 33:140~145, 2009

2. 歯根膜の発現についての化学的研究
稲岡一郎, 神奈川太郎, 横須賀一郎

○留意事項

記入する各論文の学会誌名は正式名称で記入ください。
例: 神奈川歯学 → 神奈川歯科大学学会雑誌
例: BKDC → The Bulletin of Kanagawa Dental College

○「題名」の記入の仕方

論文の題名は「1.題名」に記載する。英文題名の場合は、「1.題名」に英文題名、下の「和文題名」に和文題名の両方を記入すること。

○「著者名」の記入の仕方

本人・共著者全員の氏名を記入(英文題名の場合は、英文、和文両方に記入)

共著者がいる場合は誓約書を提出する。誓約書に記載の共著者名と同じか確認すること(漏れのないように)

○「公表の方法」の記入の仕方

1)「学会誌の正式名称 第○○巻 ○○号:○○○○年(発行年)」の順で記入。

2)掲載予定の場合は「掲載予定」と記入し、掲載証明書を提出。

3)別刷で申請の場合は「学会誌の正式名称 第○○巻:0~0(ページ数), ○○○○年」の順で記入し、号数は記入しなくてよい。

<英文誌の場合>

4)「学会誌の正式名称 Vol.○○ No.○○:○○○○(発行年)」の順で記入。また、号数がない学会誌の場合は号数を記入しなくてよい。

5)掲載予定の場合は、「in press」と記入。掲載証明書を提出。

6)別刷で申請の場合は、「学会誌の正式名称 Vol.○○:0~0(ページ数), ○○○○(発行年)」の順で記入し、号数は記入しなくてよい。

<テーシスの場合>

7)テーシスの場合は、「テーシス」と記入

▶ テーシス形式以外の論文の場合は、該当するものに○をすること。

テーシスは上に記載するのでこの部分には記載不要とします。

▶ 参考論文の申請は必要ありませんが、申請論文と関係のある参考論文を提出する場合は次の説明事項に従って下さい。

○「参考論文」の記入の仕方

1)別刷の場合は、「学会誌の正式名称 巻数:0~0(ページ数), ○○○○年(発行年)」の順で記入。

2)共著者全員の氏名を記入。自分の氏名にはアンダーラインを引く。

<英文誌の場合>

3)別刷で申請の場合は、「学会誌の正式名称 巻数:0~0(ページ数), ○○○○(発行年)」の順で記入。

*参考論文が多い場合は特に関連のあるものを2~3編記載し、他の論文はその他○編と記入する。
例:その他 3編

様式3-2

論文内容要旨

受付番号 乙 第 号 氏 名 神奈川太郎

氏名を記入

*
論文審査
担当者

論文題名
ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

論文題名を記入

* この用紙は表紙になります。

(* 印は記入しないこと)

次ページに移動しないように注意してください。

論文内容要旨

が示唆された。

※論文内容要旨の本文は1,200字以内でワープロ入力により
A4の用紙1枚に収まるように入力願います。

受付番号 乙第

号

様式4

履 歴 書

ふりがな かながわたろう
氏 名 神奈川太郎
ローマ字 Kanagawa Taro
生年月日 ○○ × × 年 11 月 27 日生
本 籍 神奈川県
現 住 所 〒238-8580 神奈川県横須賀市稲岡町82
連 絡 先 046-123-4567 090-7654-3210
abcdefg@xxxx.xx.xx

写真貼付
上3分身脱帽
縦4cm
横3cm

県名のみ記入

写真を貼付のこと

県名から記入

メールアドレスを記入(授与後に連絡の出来るアドレス)

年 月	学 歴
平成XX年 3月	県立神奈川歯科高等学校卒業
平成XX年 4月	神奈川歯科大学歯学部入学
平成XX年 3月	神奈川歯科大学歯学部卒業
平成XX年 X月	第90回 歯科医師国家試験合格
平成XX年 X月	歯科医籍登録第1234567号
〇〇XX年 4月	神奈川歯科大学附属病院臨床研修歯科医師
〇〇XX年 3月	神奈川歯科大学附属病院臨床研修歯科医師修了
〇〇XX年 4月	神奈川歯科大学 生体機能学講座 生理学分野 研究生 現在に至る(又は年月を記入して退室)
職 歴	
平成XX年 4月	神奈川歯科大学 生体機能学講座 生理学分野 助手
平成XX年 3月	神奈川歯科大学 生体機能学講座 生理学分野 退職
平成XX年 4月	稲岡歯科医院勤務 現在に至る
学会及び社会における活動	
平成XX年 4月	神奈川歯科大学学会入会
平成XX年 4月	日本歯科補綴学会入会
平成XX年 4月	日本歯科保存学会入会

※年月日は各自に合わせて記入

高等学校卒業から記入

学歴ではないが記入

研究生は学歴欄に記入

本学の研究生は、正式な講座名称を在籍証明書で確認してください

上 記 の 通 り 相 違 あ り ま せ ン

〇〇 〇 年 4 年 1 日
氏名 神奈川太郎

印

申請年月日を記入

様式5

受付番号 乙第 号

研究歴証明書

〇〇 〇年 4年 1日

施設名

代表者氏名 神奈川志郎 印

※研究機関の長または本学大学院指導教授
大学院講座のない教室:学長
横浜研修センター:センター長

××××大学

下記の者は 〇〇〇〇〇〇講座 △△△分野 において次の通り研究に従事したことを証明する。

氏名 神奈川太郎

〇〇 ××年11月27日生

証明事項

1. 研究機関および身分

1) 平成〇〇年〇月 平成〇〇年〇月: 助手

2) 平成〇〇年〇月 令和〇〇年〇月: 研究生
現在に至る

2. 主たる研究事項および業績

口腔内細胞に由来する混合試料におけるDNA の研究
に関する研究 等

3. その他

▶ 本学の研究生の場合は、在籍(期間)証明書も提出すること。

▶ 申請年月日を記入

▶ 複数の機関(講座)の研究歴の場合は、各機関(講座)ごとに作成

▶ 大学名(研究機関名等)および教室名(講座名)を記入

▶ 履歴書の学歴欄・職業欄と同じか確認

▶ 本学の研究生の期間については、在籍(期間)証明書も提出すること

研修医・非常勤: 研究歴には含まれない

医員: 21年度から週3日勤務の場合は研究歴を5分の3を乗じた年数とする
研究歴が、2講座以上ある場合は講座別に用意すること

▶ 「主たる研究事項および業績」には、論文名を記入するだけでなく、記入例に準じた形式(～の研究、～に関する研究 等)で記入

受付番号 乙第	号	様式6
推 薦 書		
〇〇 〇年 4月 1日		→ 申請年月日を記入
神奈川歯科大学学長 殿		
神奈川歯科大学大学院教授		
氏名	神奈川 聡	印
下記の者は、別紙証明書（様式5）のとおり、歯学の研究に従事し、その成果を得ましたので、神奈川歯科大学学位規程第8条の定めるところにより、学位を申請するに値するものと存じますので、御審査くださいますよう推薦致します。		
記		
1. 学位申請氏名	神奈川太郎	
2. 学位論文の題名	ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分	

〇〇 〇年 4年 1日

神奈川歯科大学学長 殿

誓 約 書

下記論文は、他の学位申請のための論文または参考論文として使用されておらず、将来も使用しないことを誓約いたします。

論文名 ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

掲載誌名、発行巻号、年 神奈川歯科大学学会雑誌 第2巻 5号:20××年

著者名(共著者全員を含む)署名・捺印のこと(外国人の場合は署名のみ) ←

申請者 神奈川太郎 印

共著者

1 <u>横須賀一郎</u> 印	6 _____ 印
2 _____ 印	7 _____ 印
3 _____ 印	8 _____ 印
4 _____ 印	9 _____ 印
5 _____ 印	10 _____ 印

印字ではなく、必ず本人が自筆 で氏名を手書きすること。

〇〇 〇年 4年 1日

まとめ論文の場合

神奈川歯科大学学長 殿

誓 約 書

下記論文は、「学位申請論文(まとめ)」の基となるものですが、他の学位申請のための論文、または参考論文として使用されておらず、将来も使用しないことを誓約致します。

論文名 ヒト歯根膜の△△発現についての咬合圧配分〇×〇 ←

まとめ論文の基となる論文名を入力。

掲載誌名、発行巻号、年 神奈川歯科大学学会雑誌 第2巻 5号:20××年

著者名(共著者全員を含む)署名・捺印のこと(外国人の場合は署名のみ) ←

印字ではなく、必ず本人が自筆で氏名を手書きすること。

申請者
神奈川太郎 印

共著者

1 <u>横須賀一郎</u> 印	6 _____ 印
2 _____ 印	7 _____ 印
3 _____ 印	8 _____ 印
4 _____ 印	9 _____ 印
5 _____ 印	10 _____ 印

「学位申請論文」題名:
ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分 ←

まとめ論文の論文名を入力。

(裏面へ続く)

委員会からの承認の書類を添付すること

- (関連書類の添付)

課題名:

☐ 承認を受けていない

☐ その他 ()

☐ 含んでいない

- ☐ 含んでいる

☐ 学内委員会等による承認を受けている

課題番号：

課題名：

☐ 代表者又は、分担研究者として承認されている

☐ 研究倫理講習を受講している☐ 承認を受けていない

☐ その他 ()

(関連書類の添付)

委員会からの書類を添付してください。
代表者又は分担者の添付書類は、申請した時の最終版を添付のこと。

受付番号：

課 題 名：

本人に該当がある場合：受付番号（が必要となるので該当書類を添付のこと。

以上

以上